

行政運営ノ刷新ニ關スル件

昭和二年四月
逓信院

一、國民ノ行政參加制度

〔一〕逓信事業經營ノ民主化ヲ期スル目的ヲ以テ、本年二月本院ニ逓信協議會ヲ設置シ、事業管理有ノ外民間合資ヲ代表スル字藏經營者及従業員代表參加ノ下ニ事業上範圍ノ重要方策ニ付協議ヲ行フコトトセリ

〔二〕又逓信文化ノ水準ヲ尚メ、且ノ恒回スル所ヲ申示スル爲、本院ニ逓信文化委員會ヲ設置シテ文化各界權威者ヲ委員ニ妥協シ、隨時會合ヲ准シ以テ事業ノ周知、利用勸奨、郵便切手ノ意匠等合致ニ且リ助力ヲ水メツツアリ

〔三〕更に地方ニ於テハ、通信施設ノ復興及圓滑ナル事業運営ヲ促進スル爲各年十一月以降原則トシテ都道府縣母ニ懇談會ヲ設置シ、實業團體職員、府縣廳局長官、民間經濟團體及言論機關等ノ代表者、參集ヲ水メ、意見ノ交換、施策ノ開陳及進給ノ強化ヲ圖リツツアリ

以上ノ中央、地方ノ各機關ニ對シテハ今回ノ協議決定ノ趣旨ニ基キ參加者ノ範圍及會議ノ機能ヲ擴張ヤシムル等定カ刷新強化ヲ計畫中ナリ

二、通信相談所ノ設置

従来ヨリ一部ノ主要郵便局ニ於テ設置シアリタル通信相談所ヲ、今回通信相談所ノ設置ノ上之ガ機能ノ刷新強化ヲ圖ルト共ニ、其ノ他ノ普通郵便局、電信局、電話局及電報通信工事務局ニモ各其ノ所官業務ニ關スル相談所ヲ開設シタリ向本院、電信局、電話局、電報通信所、金保銀文局ニモ夫々通信相談所ヲ設置シ、現業局限り處理困難ナル事案ノ相談ニ應スルコトトシタリ

三、官廳内部ニ於ケル下意上達、上意下達

従来ヨリ院内ニ定期ニ部局長會議、全体課長會議ヲ開催シ居タルモ、今後更に通信業務ニ關スル重要事項ノ連絡ヲ圖ル爲、主トシテ各局長職務課長ヲ以テ通信業務連絡會議會ヲ設置シ毎週之ヲ開催スルコトトシタリ、而シテ各會議上下ノ連絡ニ關シテハ尊重上及運用上特ニ注意ヲ用キツツアリ

向本院各部局内及各通信局ニ於ケル上下意思疏通ノ方法ニ付テハ各所屬長ニ於テ適宜前記ニ準ジテ實施ノコトトシタリ

四、官吏研修制度

裏面白紙

將來ノ高級幹部要員タラシムル爲メ、現任用見習學士、部内ノ有實能者具ノ他ヨリ、廣ク優秀者
ヲ選取シテ高等試験所（試験部ヲ設ク）ニ入所サシメ、試験結果ニ須要ナル藝能の
諸学科ノ學理ヲ研修サシムルト共ニ、廣ク綜合的ナル文化智識ヲ吸收サシムベク計畫中ニ
シテ、既に隊員の指導ヲ了シ、本年九月頃ヨリ開始シ得ル如ク日下實施受領中ナリ
其進歩ノ事項ニ付テモ具體策劃中ニシテ速次實施ノ隊定ナリ